



社協 はこね

編集・発行
 社会福祉法人 箱根町社会福祉協議会
 〒250-0311 箱根町湯本855
 電話 0460-85-9000
 F A X 0460-85-6888
 e-mail hakosha-vc@poem.ocn.ne.jp
 ホームページURL https://hakone-shakyo.jp/

「愛の小箱」へのご協力ありがとうございます。

箱根町社会福祉協議会では、「愛の小箱」という募金箱を町内の商店や旅館、ホテルに設置させていただいております。募金箱に寄せられた寄託金は、社会福祉協議会の事業運営の財源とさせていただきます、ボランティア育成や障がい福祉への理解促進、小・中学校での福祉教育など、箱根町の地域福祉に活用いたします。

設置にご協力いただいております皆様には、ご理解とご支援をいただき、感謝申し上げます。

○設置先（敬称略）

- 芦之湯郵便局
- 箱根ドールハウス美術館
- 環境センター
- 港区保養施設大平台みなと荘
- 向丸喜屋
- 姫之湯
- 箱根強羅温泉 翠光館
- 箱根強羅 深山
- 箱根強羅郵便局
- 宗教法人東方之光箱根事務所
- 東芝健保組合東芝 芝翠荘
- 老人福祉センターやまなみ荘
- ㈱エムオーエー商事 箱根店
- 箱根宮ノ下郵便局
- 社会教育センター
- 富士屋ホテル仙石ゴルフコース
- 公立学校共済組合箱根保養所ひめしやら
- 箱根カントリー倶楽部
- 山崎製パン㈱箱根研修所
- いすゞ自動車クラブ
- 仙石原郵便局
- 仙石原出張所
- 駿台学園箱根セミナーハウス紅雲荘
- 万石の湯 よぎや
- オスロ
- 箱根彫刻の森美術館
- 中華料理 香華
- 箱根小涌谷ユネッサン
- 箱根出張所
- 箱根関所
- 森のふれあい館
- 箱根ホテル
- 箱根町郵便局
- 畑宿寄木会館
- 金指寄せ木工芸館
- 浜松屋
- 甘酒茶屋



- スバル興業山桜荘
- 東急ハーヴェストクラブ箱根明神平
- ㈱ダイフクヴィラ箱根
- 箱根宮城野郵便局
- さがみ信用金庫 宮城野支店
- 宮城野出張所
- 電設家具健保組合 保養所みやぎの
- 焼肉レストランみょうじん
- ㈱ワールドヤマダ
- さくら館
- 宮城野温泉会館
- 温泉出張所
- 好楽荘本館
- 富士屋ホテル
- ホンダ健保組合ホンダ箱根荘
- おか本
- 湯本富士屋ホテル
- 郷土資料館
- 箱根湯本郵便局
- 小田原湯本カントリークラブ
- さがみ信用金庫 湯本支店
- 画廊喫茶ユトリロ
- 湯遊び処 箱根の湯
- ちく膳
- あうら橋
- 星崎商店
- 竹いち
- 菊川商店
- 吉田本店
- まるぎや
- 村上二郎商店
- スコット
- たてうら土産店
- 喜之助
- 山そば
- 加満幸
- みつぎ
- ティムニー
- 喫茶浅乃
- はこね中村屋
- はこね
- マイアミ
- はこね和菓子菜の花
- 箱根・ルツカの森
- 焼肉スエヒロ
- 「湯葉井」直吉
- 木のび-House
- 日清亭
- 奥箱根観光株式会社くろたまご館
- あやばん

令和2年度 募金合計額
 166,878円
 ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

～ご寄附の紹介～

住民の皆様よりいただいたご寄附を紹介いたします。
 いただいたご寄附については、ご趣旨を体しまして有効かつ適切に使用させていただきます。ご協力に心よりお礼申し上げます。

令和3年1月～4月

脇野 歌子 様	布団（掛9枚、敷7枚、枕2個）
チーム糸へん 茂村ひとみ 様	お雛様100箱 子供用マスク132枚
㈱北海道箱根牧場 代表取締役社長 勝俣 克廣 様	じゃがいも（20kg×25箱）
匿名1件	5,000円
匿名1件	10,000円
匿名1件	2,000円



今年も北海道箱根牧場さんより、じゃがいもの寄付を頂きました！
 頂いたじゃがいもは、町内の福祉施設、学校、地域の住民の方々に配布させていただきました♪

～新しい仲間をご紹介します～



令和3年6月から地域活動支援センターレインボーでお仕事させていただいております。通所される利用者さんがほっと安心できるようなかわりができたらと思います。自然豊かな箱根の地で地域の皆様とも沢山お知り合いになれたらと願います。よろしくお祈りします。

○新開 直枝（地域活動支援センターレインボー）



令和3年4月から地域活動支援センターレインボーで支援員としてお仕事させていただいております。大好きな箱根でもっともっと箱根が皆様にとって住みやすくなるよう、まったく携わったことのない私が少しでもお役に立てますよう頑張りますのでよろしくお祈りいたします。

○織戸 伊理（地域活動支援センターレインボー）

コロナ後も元気であるために

ゴンとお母さんからの おすそわけ

箱根町社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染拡大の影響などにより、収入が減少した世帯や個人の方々に食料品の支援（おすそわけ）もおこなっております。

配付する食品は、フードバンク活動をおこなう“NPO法人報徳食品支援センター”様 等からご提供いただいた食料品です。

レトルトカレー・缶詰・カップスープ・パスタ・お米 等の食品を“おすそわけ”することができます。（食べることで社会貢献になります）

「収入が減ったので食費を軽減したい」「育ち盛りの子どもの不自由させたくない」「収入が減って食べるものがない」などでお困りのときは、箱根町社会福祉協議会までご連絡ください。

箱根山のゴンとお母さん



（福）箱根町社会福祉協議会
 電話：0460-85-9000
 担当：山本・井上

箱根町社会福祉協議会

令和3年度 事業計画

部会・委員会事業

事業概要
ボランティア活動に関する研修会や、講座や寄託品品の配分など、ボランティア活動の推進に関わる事業を行っているボランティアセンターでは、年2回ボランティアセンターの適正な運営のために、ボランティアセンター運営委員会を開催しています。
委員会はボランティア活動をおこなっている住民の方々により構成されており、箱根に必要な「ボランティア活動」支えあいの活動」について意見交換もおこなわれています。

今年度目標
委員会が頂いたご意見を活かし、町内に必要なボランティア育成の方向性を考えます。
また、コロナ禍での新しい生活様式を取り入れたボランティア活動やセンターの運営方法を考えていきます。



福祉総合相談事業

事業概要
国が目指している「地域共生社会」の実現に向けて、様々な福祉に関する相談を一括して対応できる「福祉に関する相談のワンストップサービス」を行うことにより、高齢化率の高い箱根町において増加傾向にある介護や生活困窮など、様々な相談に対応しております。
今後も引き続き、各関係機関や団体、日常生活自立支援事業や貸付事業の他、地域包括支援センター事業、令和2年12月から開始した新たな相談窓口である地区担当制などが連携することにより、どのような相談でも「困ったら社協」という意識を住民の皆様が持つてもらい、解決に向けて寄り添った支援を行っているよう取り組んでまいります。

今年度目標
5地域毎のアウトリーチ型の相談対応の実施すると共に、担当制による継続した「伴走型支援」の実施をしていきます。また、介護、障がい、生活困窮等の相談担当窓口の連携強化をしていきます。さらに、個別支援から見えてくる地域の困りごとに対し、地域の皆様と共に考え、共に解決に向けて活動する「身近な支えあいの仕組みづくり」を実施します。



ボランティアセンター活動事業

事業概要
ボランティアセンターではボランティア活動をした人、ボランティアをしてほしい人のマッチングを行ったり、ボランティア育成のための各種講座、ボランティア活動推進のための事業や、福祉教育、災害が起きた際、速やかに対応できるよう、災害ボランティアセンターの設置運営訓練や備品の管理、職員研修等を行っています。
その他にも、ボランティアグループの活動助成・支援や寄付金、寄付物品の配分等も行っていきます。

今年度目標
昨年度は新型コロナウイルスの影響で企画していた事業がすべて中止となりました。
集約型の講座、研修等の開催は、今年度も難しいことが考えられる為、コロナ禍での新生活様式を取り入れた方法を考え実施していきたいと思っています。



調査研究事業

事業概要
地域のニーズに合った福祉活動を行うために、様々な地域に出向いたり、関係機関と連携しながら、箱根町の福祉の調査・研究を行う事業です。

今年度目標
今年度は、令和2年度からスタートした地区担当制（地域の相談ステーション「もっともっと」）による地域・地区別のきめ細かい困りごとの調査、既存の社会資源の調査を行い、地域の困りごとや地域で活躍する人や団体を把握し、福祉の情報をしっかりとキャッチします。



企画・広報事業

事業概要
ホームページや広報紙で、福祉に関する情報を発信します！

①機関誌の発行
年3回(2月・6月・10月)、「はこね社協だより」を発行し、福祉の情報を発信します。

②ホームページ
ホームページなどSNSを活用して、福祉に関する情報を発信します。

③社会福祉大会の開催
福祉功労者の顕彰式典を開催し、社会福祉に尽力された方々の功績を讃え、福祉の普及を図るため、社会福祉大会を開催します。

今年度目標
①「もっともっと」の記事など、号外を発行し最新の情報発信をします！
②災害や感染症に関する支援など、「今」の情報が皆様に伝わるホームページを目指します！
③福祉の普及を図るため、皆様に興味を持っていただけるような企画を立て、福祉大会を開催します！



日常生活自立支援事業

事業概要
判断能力が不十分の方が対象となります。福祉サービスを利用したいが手続きの仕方が分からない、銀行に行きたいけど手続きが分からず不安など、毎日の生活の中でいろいろ不安や疑問など、この事業は以下のことをお手伝いし、安心して生活できるようサポートする事業です。

①福祉サービス利用援助
②日常的な金銭管理サービス
③書類等預かりサービス

今年度目標
事業要件に該当する方が事業を使って安心して生活できるように事業広報をします。
利用者さんが安心して利用して頂けるように、利用料等の検討を実施、事業がきちんと運営できるよう体制を作ります。



資金貸付事業

事業概要
神奈川県社会福祉協議会が実施主体となる生活福祉資金の貸付と、本会独自の小口資金貸付制度であるたすけあい資金の貸付を行うことにより、生活に困っている世帯の自立を支援します。

今年度目標
①相談しやすい環境づくりを心がけます。
②相談者の方が情報収集が出来るようにHP等で広報を行います。
③相談者の相談を多面的に受けることができよう他機関と連携します。



地域活動支援センター事業

事業概要
地域活動支援センター レインボーは障がいのある方が菓子箱を折ったり、かわいい動物の刺子づきんを手作りするなど楽しく作業したり、桜や紅葉見物やホットケーキづくりなどのレクリエーションを楽しみながら多くの人と交流して、地域社会で生活していけるよう活動しています。

今年度目標
皆さんからいただいたタオル・布・服などを利用して新たな手づくりの製品を製作して販売します。
レインボーでの販売だけでなく、箱根町役場・宮城野公民館・箱根ジオミュージアムでも障がいのある方々が直接販売する出張販売をします。また、定期的な美化清掃を行ってゴミ・カン・ビンなどを拾い町内が少しでもきれいになるようにします。



生活支援コーディネーター事業

事業概要
箱根町からの委託を受け、住民の皆さんの「支えあい活動」のお手伝いをさせていただきます。
具体的には、サロン活動やハッピーバーバーはこね（訪問散髪）、住民の方々による生活支援活動の支援、地域のことを話し合う会の開催等をおこなっています。

今年度目標
地域のことを話し合う会で、地域の皆さんと社協で検討していることを具体化できるようにします！（にこにこ号・災害に強い地域づくり等）
町内の皆さんに社協のこと、生活支援コーディネーターのことを知っていただけるよう、いろいろとごころにお邪魔させていただきます！



居宅介護支援事業（ケアマネジャー事業）

事業概要
年を重ねても今の生活を元気で過ごせるよう、介護保険サービスを上手に利用しながら、毎日を機嫌よく過ごせるためのお手伝いをさせていただきます。

今年度目標
箱根町は介護サービスが少ないのですが、少ないがゆえにお互いに顔が見える関係性を作ることが出来ます。毎日が楽しく過ごせるための支援のお手伝いができることが目標です。

訪問介護・身体障害者居宅介護事業

事業概要
★ホームヘルパーは自宅に来て介護や身の回りの世話をしてくれる人
多くの場合「訪問介護員」のことを指しています
★訪問介護員が提供する主なサービス
・身体介護サービス
食事、入浴、排せつ、着脱等、直接身体に触れて行う介護や自立支援のための見守り援助など
・生活援助サービス
日常生活を送る上で必要な家事サポート（調理、掃除、洗濯、買い物）
訪問介護員は「介護職員初任者研修」「実務者研修」「介護福祉士」など資格を保有していることが条件になっているので、いわば自宅に来てくれる介護のプロといえます。

今年度目標
慣れ親しんだところで継続して生活していただくこと！
介護が必要な状態になっても出来る限りこれまでの「環境の維持」と「自分らしさの継続」を目標にしています。利用者の心に寄り添い「何のための訪問介護か」を意識して行う。それは、「できること」の維持。そして「できずなこと」を短期・長期の目標とし、利用者と一緒に目指していきます。



基金運営事業

事業概要
住民の皆さまや企業の皆さまからいただくご寄付や、設置型の寄付金箱（愛の小箱）などで集まった寄付金を、民間社会福祉事業の振興と地域福祉活動の増進を図るため社会福祉基金として運用を行う事業です。

今年度目標
地域福祉活動の増進を図るため、引き続き社会福祉金の運用及び積み立てを継続します。



通所介護事業（デイサービス事業）

事業概要
箱根町在住の介護認定を受けた方へ、通所介護を提供します。
体操や、入浴、レクリエーションを楽しみながら実施できるよう心がけています。
定 員：1日10名
実施時間：午前10時15分～午後3時30分
場 所：社会福祉協議会内(旧湯本中学校)

今年度目標
令和3年2月をもって、おかげ様で10周年を迎えました。
「1人ひとりが主役になれるデイサービス」をモットーに、来所された時より元気な気持ちで帰っていただけるよう、笑顔いっぱいの職員がお出迎えます。
新型コロナウイルス感染症対策をしながら行事を実施していきます。
見学ご希望の方はお電話でご相談ください。



地域包括支援センター事業

事業概要
箱根町地域包括支援センターは、箱根町から委託を受け、社会福祉協議会が運営しております。地域の皆さんが安心して暮らせるために、介護・医療・福祉等、高齢者の相談窓口になっています。
どのようなことでも結構ですので、お気軽にお問い合わせください。

今年度目標
・地域の方々とともに、地域を支える力になることを目指します。
・幅広い社会資源の中から、その方らしい生き方の提案ができるようになります。
・高齢者が自分らしさを発揮できるような支援を行います。
・様々な職種と協力して業務を行います。



令和3年度 予算

●収入の部 (単位：円)		●支出の部 (単位：円)	
科目	予算額	科目	予算額
会費収入	1,930,000	人件費支出	91,681,000
寄付金収入	400,000	事業費支出	4,878,000
経常経費補助金収入	28,420,000	事務費支出	14,567,000
受託金収入	2,065,000	貸付事業支出	240,000
貸付事業収入	240,000	共同募金配分事業費	805,000
事業収入	46,000	分担金支出	10,000
介護保険事業収入	71,530,000	助成金支出	1,018,000
障害福祉サービス等事業収入	9,316,000	負担金支出	35,000
受取利息配当金収入	3,000	その他の支出	31,000
その他の収入	30,000	基金積立資産支出	402,000
その他の活動による収入	0	積立資産支出	914,000
収入合計	113,980,000	その他の活動による支出	3,710,000
		予備費支出	500,000
		支出合計	118,791,000
		当期資金収支差額合計	▲4,811,000

～近年、新型コロナウイルス感染症の影響により生活困窮等の相談が急増しており地域福祉の重要性がますます高まっています。皆さまからの会費や寄付等、貴重な財源を有効的に活用できるような強めてまいりますので、お力添えを賜りますようお願い申し上げます～

社会福祉協議会から 会員(会費)募集のお願い



社会福祉協議会とは

『誰もが安心して暮らせるまちづくり』を目標に地域福祉を推進する民間の非営利団体です。

町の福祉における「ご不便」や「お困り事」を解消していかれるよう、住民の皆さんと“共に考え”、“共に取り組んでいく”機関です。

社会福祉協議会では、住民の皆さまの福祉ニーズが充足されるよう、自治会(住民)、ボランティア、民生委員、行政などの機関と協力して、会員の皆さまと共に様々な事業を展開しています。近年、新型コロナウイルス感染症の影響により、地域でのささえあい・たすけあいの福祉活動の重要性がより高まっています。

今年度も地域福祉の充実に邁進してまいりますので、皆さまのあたたかいご理解とご協力をもちまして、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

皆さまの会費はどのように活用させていただいています。(事業の一例)

ボランティア育成

各種の講座や研修会などを企画・開催して、ボランティアを育成しています。



地域福祉活動の推進

サロン活動助成や雪かきボランティア活動費、生活支援サービス支援等、住民同士が支え合う活動を推進しています。



生活困窮者の支援

新型コロナウイルス感染症に伴う収入減少や福祉に関する必要な資金などの貸し付けや食糧の支援をします。



福祉活動の普及・啓発

広報誌「社協はこね」を年3回発行し、広く地域福祉活動を周知しています。



ボランティア活動の促進

町内で活躍しているボランティアの活動を支援しています。



災害ボランティアセンター設置

災害時のボランティア受け入れのためのセンターの開設や準備等を行います。



その他 ・社会福祉大会の開催 ・新規事業等に関する調査 ・法人運営 等
これらの事業に役立てられています。

会費の種類

一般会費：本会の趣旨目的に賛同し、目的達成のため必要な援助
1口/個人 300円
団体・施設・企業 5,000円

賛助会費：本会の趣旨目的に賛同し、本会の事業に要する費用を賛助
1口/個人 1,000円
団体・施設・企業 10,000円

お振込み口座

金融機関	支店名	口座名義	種類	口座番号
さがみ信用金庫	湯本支店	社会福祉法人 箱根町 社会福祉協議会	普通	0110465
スルガ銀行	箱根支店			2043916
横浜銀行	箱根湯本支店	会長		5081372
かながわ西湘農業協同組合	箱根支店	対木 一郎		0000116

自治会を通じて、またはダイレクトメールにより会員(会費)募集を行っております。

社会福祉協議会の活動は、会員の皆様の協力により支えられています。今後とも箱根町の福祉の推進のため、ご協力よろしくお願いします！

令和2年度会員(会費)のご紹介 ~社協は地域の皆さまの支えで運営しています~

個人・企業・団体の皆さまに会員としてご賛同いただき、お納めいただいた会費を各種福祉活動に活用しています。令和2年度にご加入いただいた皆さまをご紹介します。

令和3年3月31日現在

一般会員

箱根地域自治会、宮城野地域自治会、湯本地域自治会、温泉地域自治会、仙石原地域自治会、中野石油、青木久寿(青木建具店)、大川明(フジミヤ)、堂畑造園工務所、太原、ヘアサロンコルテ、光設備工業、シャルトル聖パウロ修道女会、旭電機、つちや歯科医院、ギャラリー風知草、整体協会箱根湯本指導室、ヒラボウ、温泉旅館みたけ、湯本モータース、はつ花、万寿屋旅館、昭電社、箱根東亜荘、島写真館、箱根つつじ荘、箱根湯本観光協会、箱根観光自動車、ファンスペース、神奈川パークス、富士屋ホテル、金湯苑、魚幸商店

賛助会員

金崎恵正、村木豊彦、金指小枝子、かつ平寿し、早雲寺、宮坂健二、松本理容店、箱根清掃公社、井上組、奥箱根観光、箱根瓦斯石油、箱根石油、足柄防災、乙女屋、さがみ電化商会、仙石高原開発、魚七、そうらん強羅、神静建設、箱根強羅保養所組合、西電工、杉山昌夫、仙石ゴルフコース、尾泉内科医院、三浦組、広和建設、スルガ銀行、大雄山箱根別院、横浜銀行、箱根ロータリークラブ、黒沢祥司、富士箱根緑化、コボリ建設、松月堂菓子舗、山、箱根温泉供給、小田原青年会議所、三谷伸子、箱根町観光協会、小川工務店、トピー健康保険組合強羅荘、中島企画、上野工務店、箱根温泉旅館ホテル協同組合、箱根美掃、和心亭豊月、山のホテル、函嶺百合学園、鳳凰、田中君伊、箱根神社、ホテルおかだ、稲村浩(オスロ)、田中林業、渡辺栄蔵、石川やよい、富士箱根測量、南風荘、東方之光、箱根建設、山田浩嗣(山田鍼灸指圧院)、箱根水道パートナーズ、箱根宮ノ下観光協会、勝俣工務店、かながわ西湘農協、シアンドシシステム、富澤指圧院、菊川順治、大和莞店、遠藤桂、勝俣組、平井化粧品店、恵比寿、なごみの郷、村上

内 訳	一般会員		賛助会員		合 計	
個人	3,787口	1,133,900円	60口	60,000円	3,847口	1,193,900円
企業・団体	28口	140,000円	61口	610,000円	89口	750,000円
合 計	3,815口	1,273,900円	121口	670,000円	3,936口	1,943,900円

~会費ってどのようにつかわれるの?~

令和2年度箱根町社会福祉協議会では、ご協力いただいた会費は、全額を地域福祉推進に関する事業・事務費として次の事業に活用させていただきました。

(令和2年度 総額 1,943,900円)

- ・広報紙発行、ホームページ運営、社会福祉大会に関する費用 497,000円
- ・ボランティア連絡協議会に関する費用 15,000円
- ・ボランティア活動に関する費用 109,000円
- ・地域福祉(サロン活動・生活支援サービス等)に関する費用 4,000円
- ・生活困窮等に関する資金貸付に関する費用 60,000円
- ・法人運営に関する事業等に関する費用 1,258,900円

合計 1,943,900円

ありがとうございました！

